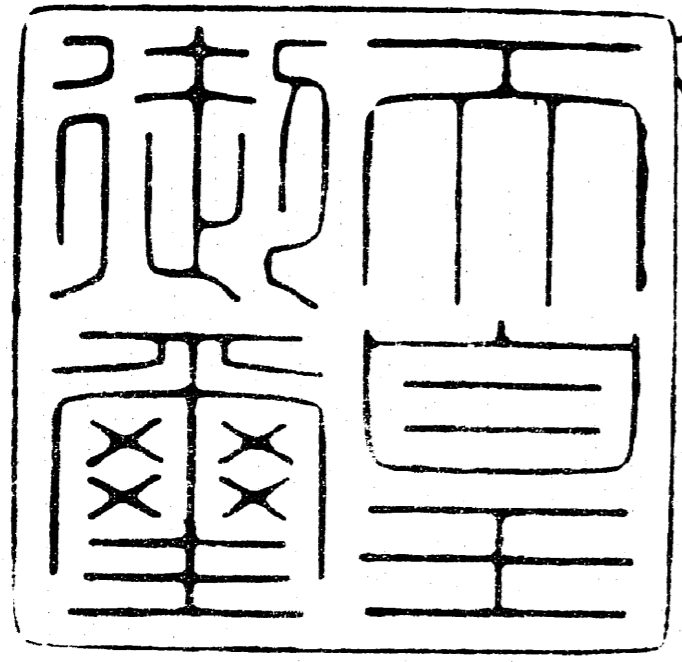


勅令第五百六十三號

朕學校特別會計規則ヲ裁可シ茲  
ニ之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十九年九月二十六日

内閣總理大臣 小幡 國光  
大臣 石渡 兼 文部大臣 二宮 浩重

勅令第 五百六十三號

學校特別會計規則

- 第一條 歳入歳出ノ豫定計算書ハ文部大臣之ヲ調製シ前年度九月三十日迄ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ
- 第二條 文部大臣ハ大學ノ學部長、研究所長若ハ附屬醫院長又ハ文部大臣官房會計課長ヲシテ歳入歳出豫算ノ一部ヲ施行ヒシムルコトヲ得
- 第三條 本會計ニ於テハ當該年度ノ收入濟歳入額ヲ以テ支拂元受高トシ歳出ヲ支出スルハ此ノ支拂元受高ヲ超過スルコトヲ得ズ
- 第四條 大學及學校ニ於テ在外國人、學術家又ハ學術研究旅行者ニ物品ノ購買若ハ採集、試験、研究又ハ調査ヲ委託スル場合ニ

於テハ其ノ委託ヲ受ケタル者ヲ受取人トシテ概算拂ヲ爲スコトヲ得

第五條 毎年度内ニ支拂ヲ爲スベキ義務ヲ生ジ翌年度四月三十日迄ニ小切手ヲ振出サザルモノハ支出未済トシテ遞次翌年度ニ繰越シ時効完成ニ至ル迄ハ支拂ノ請求アル毎ニ小切手ヲ振出スベシ但シ支出未済ノ繰越額ハ支出済額ト合シテ豫算定額ヲ超過スルコトヲ得ズ

前項ノ規定ニ依リ繰越シタル支出未済ノ金額ニシテ時効ニ因リ支拂義務消滅シタルモノハ之ヲ資金ニ組入ルベシ

第六條 特ニ用途ヲ指定シタル寄附金ヲ以テ支辨スベキ經費ニシテ毎年度内ニ支拂ヲ爲スベキ義務ヲ生ビズ小切手ヲ振出スニ至

ラザリシモノハ之ヲ遞次翌年度ニ繰越シ使用スルコトヲ得

第七條 特ニ用途ヲ指定シタル寄附金ノ支出殘額ニシテ嗣後支拂ヲ要ヒザルモノハ時効ニ因リ支拂義務消滅シタルモノヲ除クハ寄附者ノ同意ヲ得テ之ヲ資金ニ組入ルルコトヲ得

第八條 會計規則第五十四條ノ規定ニ依リ歳入ニ組入ルベキモノハ之ヲ資金ニ組入ルベシ

第九條 毎年度ニ於ケル歳入ノ收入済額ヨリ歳出ノ支出済額、翌年度繰越額並ニ第五條第二項及第七條ノ規定ニ依ル資金組入額ヲ扣除シタル殘餘ハ之ヲ資金ニ組入ルベシ

第十條 資金ニシテ特ニ用途ヲ指定シタルモノハ之ヲ特別資金トシ其ノ他ノモノハ之ヲ維持資金トス

特別資金ヨリ生ズル利子其ノ他ノ收入ハ之ヲ特定ノ用途ニ充テ  
其ノ殘餘ハ當該資金ノ増殖ニ充ツルモノトス

維持資金ヨリ生ズル利子其ノ他ノ收入ハ之ヲ夫々帝國大學、官  
立大學及直轄諸學校一般ノ經費ニ充ツルモノトス但シ學校特別  
會計法第六條但書、第十六條第二項及第十八條第二項ノ規定ニ  
依リ區分整理スル資金其ノ他各大學及學校ノ用ニ供スル資金ヨ  
リ生ズル收入ハ當該大學及學校ノ經費ニ充ツルモノトス

第十一條 資金ハ文部大臣之ヲ管理スベシ

第十二條 資金ニ屬スル現金ハ之ヲ大藏省預金部ニ預入ルベシ

第十三條 資金ニ屬スル不動産ヲ離權スル場合ニ於テ當該不動産  
ガ寄附ニ係ルモノナルトキハ寄附者ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

第十四條 學校特別會計法第七條ノ規定ニ依リ資金ヲ支消スルコ  
トヲ得ルハ左ニ掲グル場合ニ限ル

- 一 大學及學校ノ創設及整備ニ要スル經費ニ充用スルトキ
- 二 前號ノ場合ノ外不動産、船舶、機械、器具又ハ圖書ノ取得、  
修理、改造又ハ移設ニ要スル經費及圖書ノ整理ニ要スル經費  
ニ充用スルトキ
- 三 他ノ會計ヨリ無償ニテ所屬換ヲ受ケタル森林原野ヲ當該他  
ノ會計ノ所屬ニ移ストキ
- 四 都市計畫其ノ他ノ必要ニ基キ土地ヲ公共用ニ供スルトキ
- 五 國有財産法施行令第十條ノ規定ニ依リ不動産ヲ讓與スルト  
キ

第十五條 資金ニ屬スル現金ノ會計ハ別途ノ歳入歳出トシテ之ヲ整理スベシ

第十六條 資金ニ屬スル現金ノ出納ニ關スル手續ハ文部大臣大藏大臣ト協議シテ之ヲ定ムベシ

第十七條 大學ノ歳入徴收官ハ毎月徴收報告書ヲ調製シ参照書類ヲ添ヘ之ヲ當該大學ノ總長又ハ學長ニ送付スベシ

大學ノ總長又ハ學長ハ徴收報告書ニ依リ毎月當該大學ノ徴收集計報告書ヲ調製シ参照書類ヲ添ヘ之ヲ文部大臣ニ送付スベシ

第十八條 文部大臣ハ徴收集計報告書及大學ノ歳入徴收官以外ノ歳入徴收官ヨリ送付ニ係ル徴收報告書ニ依リ毎月徴收總報告書ヲ調製シ参照書類ヲ添ヘ其ノ翌月中ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ

シ

第十九條 大學ノ支出官ハ毎月支出濟額報告書ヲ調製シ之ヲ當該大學ノ總長又ハ學長ニ送付スベシ

大學ノ總長又ハ學長ハ支出濟額報告書ニ依リ毎月當該大學ノ支出濟額集計報告書ヲ調製シ支出濟額報告書ヲ添ヘ之ヲ文部大臣ニ送付スベシ

第二十條 文部大臣ハ支出濟額集計報告書及大學ノ支出官以外ノ支出官ヨリ送付ニ係ル支出濟額報告書ニ依リ毎月支出總報告書ヲ調製シ支出濟額報告書ヲ添ヘ其ノ翌月中ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ

第二十一條 大學ニ於テ歳入徴收官又ハ支出官一人ナル場合ニ於

テハ徴收報告書又ハ支出済額報告書ヲ以テ當該大學ノ徴收集計報告書又ハ支出済額集計報告書ニ充ツルコトヲ得

第二十二條 歳入歳出ノ決定計算書ハ文部大臣之ヲ調製シ翌年度七月三十一日迄ニ之ヲ大蔵大臣ニ送付スベシ

文部大臣ハ毎年度當該年度以前既往五箇年度間資金増減明細表ヲ調製シ翌年度七月三十一日迄ニ之ヲ大蔵大臣ニ送付スベシ

第二十三條 大學ハ徴收集計簿ヲ備へ當該大學ノ歳入ノ調定済額、收入済額、不納缺損額及收入未済額ヲ登記スベシ但シ歳入徴收官一人ナル場合ニ於テハ之ヲ省略スルコトヲ得

第二十四條 支出官ハ支出簿ノ外支拂元受高差引簿ヲ備へ支拂元受高、支出済額及残額ヲ登記スベシ

第二十五條 大學ハ支出集計簿及支拂元受高集計差引簿ヲ備へ支出集計簿ニハ當該大學ノ歳出ノ支拂豫算額、支出済額及支拂豫算残額ヲ登記シ支拂元受高集計差引簿ニハ當該大學ノ支拂元受高、支出済額及残額ヲ登記スベシ但シ支出官一人ナル場合ニ於テハ此等ヲ省略スルコトヲ得

第二十六條 文部省ハ歳出簿ノ外支拂元受高總差引簿ヲ備へ本會計ノ支拂元受高、支出済額及残額ヲ登記スベシ

第二十七條 文部大臣ハ部内ノ高等官ノ中ヨリ學校會計監理官ヲ命ジ大學及學校ノ會計ヲ監督ヒシムベシ

第二十八條 本令ニ規定ヒサルモノニ付テハ會計規則ヲ準用ス

附則

本令ハ昭和十九年度ヨリ之ヲ適用ス

大學特別會計規則及學校及圖書館特別會計規則ハ之ヲ廢止ス但シ  
昭和十八年度分ニ付テハ仍舊ノ效力ヲ有ス

文部大臣ハ帝國大學、官立大學及學校及圖書館ノ各特別會計ノ昭  
和十八年度以前既往五箇年度間資金増減明細表ヲ調製シ昭和十九  
年九月三十日迄ニ之ヲ大藏大臣ニ送付スベシ

總有財産法施行令中左ノ通改正ス

第二條第二項中「、大學資金又ハ學校及圖書館資金」ヲ「又ハ學  
校特別會計」ニ改ム